

なかむら ゆりか
中村友梨香さん



大阪ガス今津グラウンドで、NOBY CLUBのコーチをしています。私自身も週に1回はクラブの会員さんと練習し、マスターズ陸上競技会に参加しています。陸上競技には、走る・跳ぶ・投げるとさまざまな種目があり、未経験だった種目にチャレンジすることが楽しいです。今は陸上をはじめ、体を動かすことの楽しさを皆さんへお伝えしていきたいと思っています。

好きな言葉
人生は選択の連続である



専門種目は長距離走・マラソン。西宮市出身。北京五輪のマラソン種目に日本代表として出場。現在は、学生一般ランナーへランニング指導を行い、アスレチック・リエゾン・西宮の会員としても活躍している。

きひら りか
紀平梨花さん



今は2019—2020シーズン中で、国内外で開催される試合に向けて、練習やコンディションの調整を行っています。全ての試合において笑顔で終わることができるように、これからも新しいことにチャレンジを続けていきたいと思っています。シーズン後半戦に向けて、精一杯頑張ります。西宮市の皆さん、今後とも応援よろしくお願ひします。

大切にしていること
チャレンジ

フィギュアスケート選手。西宮市出身。2018—19シーズンにシニア1年目にしてグランプリファイナルを制覇。2019年には、西宮市スポーツ特別賞を受賞。



ただ しゅうへい
多田修平さん



東京五輪の開催が迫っています。現在はシーズンオフで試合もなく、今後に向けての強化練習を行っています。陸上競技の魅力というのは、数字ではっきりと結果が分かるという点です。また、100mにおいても、スピード感のあるレースが魅力的です。今後の目標としては、今年の東京五輪の100mでファイナルに残り、世界のトップと競い合うこと、そしてリレーでは金メダルを獲得できるように頑張りたいと思います。

大切にしていること
楽しむ

陸上選手。専門種目は短距離走。関西学院大学出身。昨年の世界選手権では男子4x100mリレーに出場し、37秒43のアジア新記録(日本新記録)を樹立して銅メダルの獲得に貢献した。



おお や ゆう き
大矢勇氣さん



平日は毎日、午前は所属している会社に勤務し、午後は会社の特別休暇を活用して陸上競技場で練習しています。雨天・休日などはウエートトレーニングをしています。陸上競技の魅力は、練習を頑張った分記録が伸びるところです。今後は、パラリンピックで自分が活躍することを通じて、より多くの人がパラスポーツに興味を持ち、パラスポーツがさらに盛り上がり、さらには世界にまで広がってほしいと思います。

大切にしている言葉
継続は力なり



陸上車いす選手。西宮市出身。昨年7月のジャパンパラ陸上大会でアジア新記録を樹立。東京パラリンピック陸上車いす男子100m代表に内定。

JTマーヴェラス

チームは現在Vリーグのシーズン中です。吉原監督になり5年目のこのシーズン、今年は「結意」というスローガンのもと日本一を目指しています。拠点となる西宮市はとても住みやすく、スポーツにとても力を入れている市だなと感じます。バレーボールをもっと西宮市の皆さんに知ってもらえるよう頑張りたいと思います。応援よろしくお願ひします。



大切にしていること
感謝の心を常に
持ち続けること

市内のJTバレーボール部体育館を練習拠点とする女子バレーボールチーム。V1リーグに所属。日本代表選手も多く輩出している。同体育館では、選手から直接指導を受けられる「小学生バレーボール教室」を実施している。

ロスパーダ関西

パラアイスホッケーは下肢障害者のためのアイスホッケーでスレッジと呼ばれるそりに乗って、両手にスティックを持ってゴム製のパックを打ちゴールに入れるスポーツです。チーム名「ロスパーダ」は勇気の剣という意味の造語です。



大切にしていること
障害者と健常者が
共に楽しむ

ひょうご西宮アイスアリーナを練習拠点とする西日本初のパラアイスホッケーチーム。競技の普及とパラリンピック代表選手を輩出することを目標に活動している。

すぎはら あい こ
杉原愛子さん



体操の魅力は、普通の人間ではない動き、ありえない動きをすることや、難しい技を簡単にこなして自分を表現するところなんです。今年は東京五輪が開催されます。代表選手になれるよう、感謝の気持ちを忘れず日々努力し、団体でメダル獲得できるように頑張ります。

大切にしている言葉
人事を尽くして
天命を待つ

体操競技選手。武庫川女子大学に所属。リオデジャネイロ五輪に日本代表として出場し、団体での4位入賞に大きく貢献した。東京五輪に向け、ナショナル強化選手として活躍が期待される。

こうら あや か
高良彩花さん



大学に進学し、新しい環境に慣れるのに苦労しましたが、現在は競技に集中できる環境を作ることができています。走り幅跳びは、1m単位で勝敗がつく種目のため最後まで誰が勝つのか分からないところが魅力だと思います。今年は、ケニアでU20世界選手権が開催されます。前回のリベンジを果たし優勝することが目標です。

大切にしている言葉
いつでも
チャレンジャー

陸上選手。専門種目は走り幅跳び。西宮市出身。筑波大学に所属。インターハイを3連覇、全日本選手権を2連覇し、昨年のアジア大会では銀メダルを獲得した。

しんぼ やま と
新保大和さん

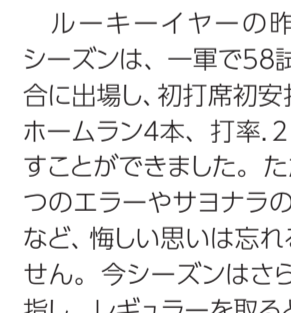


東京パラリンピックに向け、日々努力しています。陸上競技とは中学生の時に出会い、当時の顧問であった松元勝先生のおかげで成長することができました。今まで関わってきた人々への感謝の気持ちを持ち、陸上競技を通して多くの人に勇気を与えることができるよう頑張ります。東京では、松元先生への恩返しとして金メダルを取りたいです。

大切にしていること
一念通天

パラ陸上選手。専門種目は投てき。西宮市出身。日本体育大学に所属。昨年の世界パラ陸上競技選手権大会で、円盤投げと砲丸投げで金メダルを獲得。日本記録保持者。

こぞの かい と
小園海斗さん

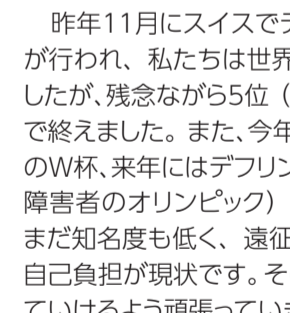


ルーキーイヤーの昨シーズンは、一軍で58試合に出場し、初打席初安打やホームラン4本、打率.213の成績を残すことができました。ただ、3試合で4つのエラーやサヨナラの場面での三振など、悔しい思いは忘れることはできません。今シーズンはさらなる進化を目指し、レギュラーを取ると強い思いでシーズンに挑みます。

座右の銘
せきしょういだい
積小為大

プロ野球選手(内野手)。報徳学園在学中に2度の甲子園出場。2年時の春センバツでは4強に進出。2年連続で侍ジャパンU-18に選出された。昨シーズンはフレッシュオールスターゲームでMVPIに選ばれた。

みやた なつ み
宮田夏実さん



昨年11月にスイスでデフフットサルW杯が行われ、私たちは世界一を目指していましたが、残念ながら5位(史上最高順位)で終わりました。また、今年はデフサッカーのW杯、来年にはデフリンピック(聴覚障害者のオリンピック)がありますが、まだ知名度も低く、遠征費もほとんど自己負担が現状です。その環境を変えていけるよう頑張っていきます。

大切にしている言葉
人事を尽くして
天命を待つ

デフサッカー・デフフットサル選手。関西学院大学に所属。デフサッカー世界選手権アジア予選では得点王。今年の世界選手権(W杯)にも出場予定。

やぶ た
藪田みのりさん

昨年のインターハイでは、たくさんの方のおかげで全国制覇を成し遂げることができました。今後はこの結果を自信にして、さらに上の舞台上で活躍できるように練習に励んでいきたいです。



大切にしている言葉
全部自分次第

県立西宮高校の3年生。昨年のインターハイ陸上競技の女子5000m競歩で優勝。

塩瀬中学校 陸上競技部(男子)

昨年、全国大会で5位という結果を出せたのは、兵庫県総体が大きく関わっていると思います。あの厳しい場面で勝ち残った自信は、全国大会で生かされました。今後の目標は、今年もリレーで県1位をとり、昨年出来なかった全国優勝することです。

大切にしていること
チャレンジ精神



昨年に開催された全日本中学校陸上競技選手権大会の男子4x100mリレーで5位入賞。兵庫中学新記録(42秒89)を樹立した。[メンバー] 1走:伊藤太輔、2走:和田純弥、3走:下里日向汰、4走:八尾藍麻

報徳学園高校 バasketボール部

昨年のインターハイでは、試合ごとにチームの結束力が高まり、攻撃的な報徳学園らしい試合運びが行えました。今後もチーム全員で、勉強・バスケットボールに取り組み、自分たちらしさを追求していきたく思います。応援をよろしくお願ひします。

大切にしていること
百折不撓
文武両道



部員数総勢63人。昨年のインターハイ男子バスケットボール競技で、第3位に入賞した。

石井登志郎市長

「汗をかいて爽快になる」、まさにスポーツの醍醐味です。かく言う私も、大学時代はテニスのコーチを務め、最近ではフォーターテニスの体験もさせていただきました。子供から高齢者まで幅広い世代がともに汗を流し、スポーツを楽しむ。そうしたスポーツの可能性を、本市は「する、みる、ささえる」をテーマに支えてまいります。

私もスポーツ
楽しんでます!



大切にしている言葉
為せば成る

2020年 盛り上げよう! 西宮!

スポーツで活躍・活動している西宮ゆかりの選手や団体を紹介します。皆さんも西宮からスポーツを盛り上げましょう!

